



おしゃぶり・指しゃぶり

1. おしゃぶりは良い？悪い？

ある小児科医(元某国立大学准教授、元某県立こども病院院長)の意見

- ①ゴム乳首に慣れすぎて母乳を吸わなくなる
- ②口を塞ぐことで口の機能が失われ口に関する発育を阻害する
- ③おしゃぶりが言葉の発育を阻害する
- ④歯並びに悪影響を与える

**小児科の立場としては完全に否定する立場の先生もいらっしゃいます
(即刻やめなさいと指導する先生がいらっしゃるようです)**

2. 小児歯科医の立場からの意見

おしゃぶりを**良い事として『薦める』小児歯科医、小児科医は決していません**。ただ、子育てを経験していればおしゃぶりに「助かる」と感じる保護者様も多いかと思います。某小児科医のように全てを否定するのは理想的ですが、おしゃぶりをした結果が直接会話や栄養に結び付くとは考えにくく、仮に多少の影響はあったとしてもそれは他で補える程度の事だと私は考えます。

私としては、『**今すぐ何が何でもやめなさいということではない**』という意見です。

子供の顔の骨は大人と異なり、軟らかく何らかの理由で一時的に歯が移動しても放置すれば元の位置に戻ります。ただ、成長と共に顔の骨が固くなれば移動した歯は戻りにくくなります。その境目と言われているのが4歳です。つまり、**4歳までにおしゃぶりをやめれば歯並びに影響は少ないが、4歳を超えておしゃぶりをしていれば歯並びに影響が出る**と言われています。

ですので、**4歳までにはやめる努力をしましょう**というのが私の意見です。

保護者様も最近ではネットなどで色んな悪影響についてご存知の方も多いためと思います。口腔機能を総合的に管理し、食育を含め心と体の健康を作り上げていく為には、私はこのように提言致します。

3. その他のお口の周りの癖について

- ①爪噛み②布噛み③指吸い④口唇吸い など

も同じ考え方が当てはまります。詳しくは院長まで御質問ください。



詳しくは当院へご相談ください



ふたぎ歯科医院

